

4 . 市民の暮らしの満足度向上を めざした市政改革

市民の暮らしの満足度向上をめざした市政改革の推進

「市政改革プラン3.1」(令和4年3月策定予定)に基づき、引き続き取組みを推進

めざす姿 市民の暮らしの満足度の向上

市民サービスの向上

コスト削減

スピードアップ

生産性向上の視点

【改革の柱1】生活の質(QoL)の向上を実感できる形でのICT活用推進

【改革の柱2】官民連携の推進

【改革の柱3】効果的・効率的な行財政運営

【改革の柱4】ニア・イズ・ベターの徹底

【改革の柱5】人材育成・職場力の向上

【改革の柱6】働き方改革

本格的なデジタル社会の到来を見据えた状況変化などを踏まえて取組内容を見直し

市民の暮らしの満足度向上をめざした市政改革の推進

生活の質(QoL)の向上を実感できる形でのICT活用推進

DX推進を視野に入れたデジタル技術の活用 (1億3,200万円)

- 区役所等におけるICT活用
- 都市インフラへのICT活用
- 行政運営の効率化に向けたICT活用

多様な公共料金等支払手段の整備

- キャッシュレス決済の運用開始・・・屋内プール・中央公会堂・咲くやこの花館等

官民連携の推進

各事業の経営システムの見直し(主なもの)

- 工業用水道・・・公共施設等運営権制度を活用した事業の開始(令和4年4月1日予定)
- 下水道・・・「汚泥処理施設整備運営事業」(PFI)にかかる事業契約の締結、事業開始(令和5年3月予定)
- 保育所・・・「公立保育所民営化推進計画」(令和4年3月策定予定)に基づく民営化の着実な推進

効果的・効率的な行財政運営

新 自治体システム標準化に伴う業務改革 (12億2,500万円)

- 標準準拠システムへの移行に向けた計画の策定やBPRなど庁内プロジェクトを推進

持続可能な施設マネジメントの取組の推進 (1,500万円)

- 一般施設にかかる現状分析・評価手法の検討(ガイドラインの作成)

府市連携の推進

副首都にふさわしい都市機能の充実に向け、府市連携を推進

令和4年4月1日予定

大阪公立大学の開学(大阪市立大学と大阪府立大学の統合)

大阪市立高等学校等の大阪府への移管

【令和4年度】

【めざす姿】

病院

府市病院機構の経営統合に向けた準備

府市病院機構の経営統合

水道、
消防など

副首都にふさわしい基盤的な公共機能のあり方を検討

大阪都市圏全体での最適化

港湾

大阪港湾局の府市共同設置(令和2年10月)



将来の大阪湾諸港の管理一元化をめざす

5 . 新たな自治の仕組みの構築

副首都・大阪の確立に向けた取組みの推進

副首都ビジョンを指針として、副首都・大阪の確立をめざす

都市機能の充実に向けた「機能面」の取組み
都市機能の充実を支える「制度面」の取組み
副首都としての発展を遂げるための「経済成長面」の取組み

副首都・大阪の確立に向けた取組みの推進 (600万円)

- 「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた検討
- 首都機能バックアップの推進、公益活動活性化、「副首都・大阪」理解促進

府市の一体的な行政運営の推進・基礎自治機能の拡充に向けた取組み

- 府市の一体的な行政運営の推進
 - ・ 「大阪市及び大阪府の一体的な行政運営の推進に関する条例」に基づき、大阪の成長・発展に向けて府市が一体的に取り組む重要施策に関する方針等を副首都推進本部(大阪府市)会議で協議
- 住民自治の拡充
 - ・ 今後の行政区のあり方の検討を進めるなど、住民自治の拡充に向けた取組みを推進